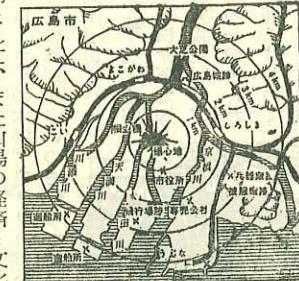


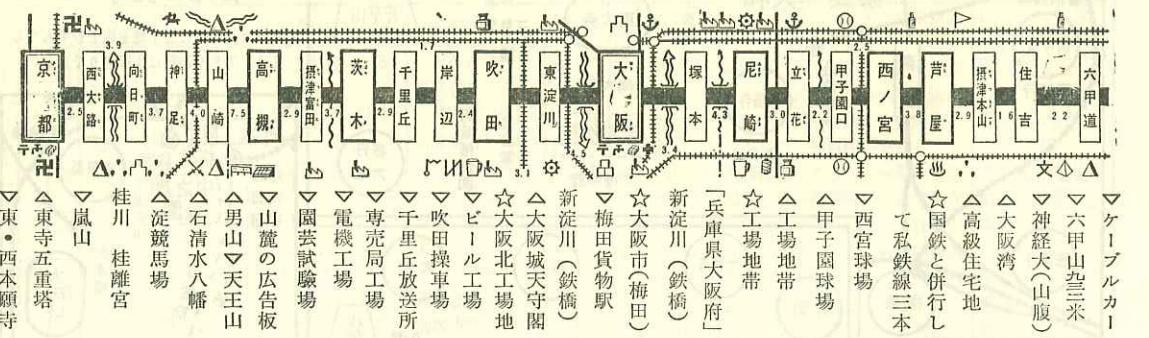
☆断層谷を通る	高梁川	△金光教本部
揖保川(アユ)	△塩田、干拓地	▽新山桃園
千種川	派な農家と温	室(マスカツ)
岡山県」[兵庫県	ト)に注意	
△和氣清磨銅像	△伯備線(鳥取	△紡績工場
▽石灰岩の山	県米子(ハ)	▽水蜜桃畑
▽耐火煉瓦工場	☆イ草の栽培	△宇野線(高松)
三石トンネル	☆岡山市街	旭川(児島湾ヘ)
△赤穂ヘ	△西大寺(えいどう)	▽水蜜桃畑
岡山県」[兵庫県	☆温室ブドウ	△西大寺(えいどう)
千種川	吉井川	△和氣清磨銅像
岡山県」[兵庫県	☆伊部焼産地	▽石灰岩の山
△赤穂ヘ	片上鉄道	▽耐火煉瓦工場
☆断層谷を通る	△和氣清磨銅像	三石トンネル

笠岡市 七万。笠岡湾千拓の潮止堤が見える。  
・金光 金光教本部。純粹の宗教会。  
・倉敷市 三万。江戸時代から棉花の集散地、現在は紡績・織物工業が盛ん。また文化都市で大原農業研究所・美術館・民芸館・考古館天文台・社会問題研究所等がある。  
・岡山市 二万。池田氏三万石の旧城下町。日本三名園の一つ後楽園と岡山城址が名所。紡績業のほか名産に花むしろと吉備だんご。宇野線は高松に連絡  
船でつながる。  
・岡山平野の農業  
米・麦・イ草・除虫菊。平野の温室  
煙草・果樹等の多角  
経営が特色。「イ草」畠表や花むしろの原  
料。広島と岡山で全国の△%を産出して  
いる。「米」用水路  
やため池が多い。児  
島湾の干拓地では機  
械化耕作がさかん。  
〔麦〕冬イ草を栽培しないところが作る。「果  
樹・野菜」丘陵地に多く、ナシ・マスカット  
水密桃が特産。温室が車窓から見える。  
・三石 石灰石を原料とする耐火煉瓦工場。  
・三石トンネル 山陽線第一。上が児島高徳と後醍醐天皇の詣にててくる船坂峠。  
・有年 四十七士と塩田の赤穂へ通じる。  
・相生市 三万。造船所のまち。将来山陽線  
はここから海岸沿いに赤穂から姫路を通る。  
・龍野 三万。醤油。そうめんの産地。



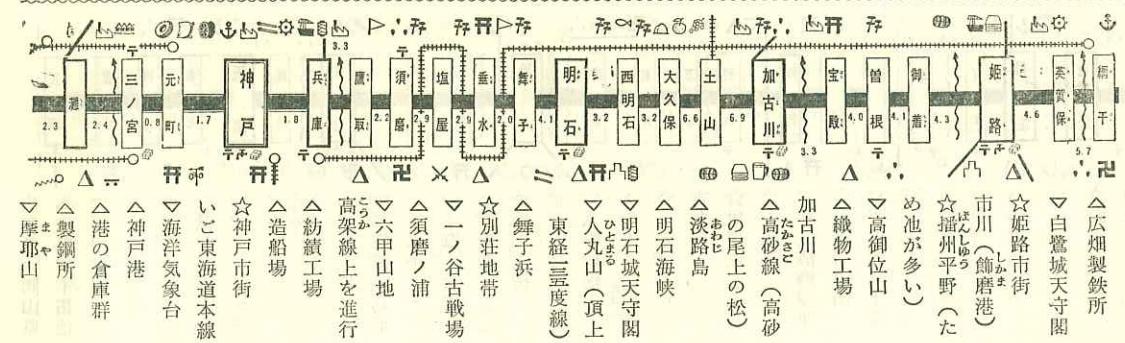
・宮島 日本国三景(松島・天ノ橋立)の一つ。  
 こここの嚴島神社の朱の大鳥居や廻廊が緑の島  
 を背景に海面に映える景色はすばらしい。社  
 には「平家納絵」他多くの国宝がある。  
 ・広島 天守  
 世纪末毛利 氏が築城し  
 てから城下  
 町として栄  
 える。「日  
 本外史」の  
 賴山陽の生  
 地でもあり  
 明治に軍都として、また山陽の経済・文化  
 の中心都市として、太田川の三角洲に市街が  
 発達した。昭和三年八月六日、世界最初の原  
 子爆弾が投下され、死者約三万人、人口も一  
 時は四万弱になつたが、平和都市として再建  
 されている。人絹・広島牛の牛肉かんづめ、  
 ザム製品・鉄物・縫針・カキ等を産する。  
 ・西条 安芸国分寺跡があり、酒・マッタケ。  
 西条棉の产地で、この盆地の中心。  
 ・三原 尾道・糸崎と工業地帯を形づくる。  
 鉄道工場のほか麻糸・人絹工業がさかん。  
 ・尾道 平安時代いらいの港まちで内海の機  
 帆船の寄港地。うしろの丘には千光寺はじめ  
 名高い寺院が多く、志賀直哉の「暗夜行路」  
 の背景になつたまち。牛馬の取引は日本一。  
 ・松永 元来、福山藩の塙田地として発達し  
 たところ。塙のほか下駄、畠表を産する。  
 ・福山 旧城下は商業地、西は工業地。崩後鐵  
 畠表・紡績・ゴム・ケズリ節・漁網を産する。





・茨木市 五三万。平安時代から栄えた片桐且元の居城地。うどん・ピロード地の古い産地。  
・高槻市 五六万。キリシタン大名高山右近の居城地。工業都市へ発展した。特産は寒天。  
・山崎 淀川をはさんで天王山(三吉米)と男山が相対し京への要害だったため古来度々戦場となつた。男山の石清水八幡宮は源氏の氏神。

- ・機械・ガラス・電線・麻糸布・ビールを産し、巨  
大な火力発電所がある。大防潮堤ができた。
- ・淀川 舞鶴湖に発し川口まで秆料だが支流  
は古より流域は近畿の四分の一を占める。大阪市  
はこのデルタに発達した。今渡るのは新淀川。
- ・大阪市 三百万。大商業都市。港は神戸・横  
浜に次ぐ貿易港。大阪駅付近は市の北部で、  
駅前から中之島へかけてビジネスセンター。
- ・吹田市 県厅。大阪市の衛星工業都市。ビー  
ル・製薬業。付近の千里山はアパート住宅地。
- ・吹田操車場 貨物列車を編成するところ。



織物と肥料の生産地。  
海岸は古今集“誰をかも知る人にせむ高砂の松も昔の友ならなく”の名勝「高砂の松」や「尾上の松」で知られる。  
・明石市 三万。明石城が美しい。日本標準時の東経三度に当り、人丸山頂に標識が立つ。先年フェリーボートが淡路島へ通じた。  
・明石海峡 最狭部巾四糺。潮流早く深い。  
・淡路島 面積80万方糺、人口三万、内海一の大島。古事記が伝えるわが国の発祥地。丘はビワ・ミカン・ブドウが栽培される。  
・舞子 浜は文字通りの白砂青松、眼前に淡路島、海上には白帆の舟が浮んで美しい。  
・一ノ谷 源平合戦義経のひよどり越えのさか落しで有名。今はそれ程の谷に見えない。  
・須磨 風光すぐれた海岸。住宅地。六甲山地が海に迫り、近畿に入る要害の地で、古くは須磨ノ関門が設けられ度々戦場になつた。  
・淡路島通ふ千鳥の鳴く声に幾夜ねざめぬ須磨の閑守<sup>せきぢゆうし</sup> 源 兼昌  
・神戸市 半万。全国輸出入の四分之一以上を占める大貿易港。造船・製鋼・マツチ・ゴム工業。